

先端医療を支える科学技術

——— **新たな医工連携の創出を目指して** ———

【開催趣旨】

科学技術交流フォーラムは、東京大学産学連携協議会会員企業等を対象として、東京大学研究者が研究成果や「知」を発信する「産学出合いの場」です。

本フォーラムが産学連携の契機となり、近未来の社会・経済にとって「解を出すべき課題」に対して、専門分野・産業界を横断したチームが形成され、産学連携活動を企画・実行し、その課題解決が図られることを目指しています。

今回の第19回フォーラムでは「先端医療を支える科学技術」を取り上げます。健康で安心して一生を過ごすことは、誰もが望んでいることです。この望みに応えるべく、高度に専門化した医療技術の進歩は目覚ましいものがあります。今回のフォーラムでは、医用工学を中心に最新の医工連携による高精度で簡便な診断法、医用画像・医用ロボットによる低侵襲な治療法等の科学技術を取り上げ、臨床での応用成果を示します。さらに広く、医療の社会科学面から予防医療、メディカルサービス等も含めて、各分野の第一線で活躍する研究者が、これらを分かりやすく解説いたします。

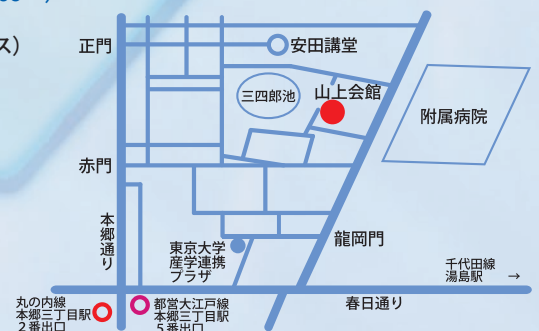
医工連携に関しては、すでに様々な形で活動が行われておりますが、機器レベルから、臨床医療の現場、さらに社会との繋がりという脈絡の中で、このフォーラムを企画いたしました。このフォーラムを機に、新たな医工連携の創出を目指したいと考えています。

2010年6月11日(金) 13:00~18:00 (交流会18:05~)

【フォーラム】 **東京大学 山上会館 2階 大会議室** (本郷キャンパス)

【交流会】 **東京大学 山上会館 地階 食堂**

- 主催 東京大学産学連携協議会運営本部 (東京大学産学連携本部内)
- 参加定員 **150名** / 事前申込制 (申込はホームページで、先着順)
- 参加費 フォーラム: 無料 / 交流会: **3,000円**
- 申込締切 **6月8日(火)**
- 申し込み& 問い合わせ先 東京大学産学連携協議会運営本部事務局 (東京大学産学連携本部内)
<http://www.ducr.u-tokyo.ac.jp/kyogikai/forum/>



先端医療を支える科学技術

—— 新たな医工連携の創出を目指して ——

プログラム

13:00～13:05 開会挨拶

影山 和郎(東京大学 産学連携本部 教授・本部長)

13:05～13:10 挨拶

松本 洋一郎(東京大学 理事・副学長)

13:10～13:40 基調講演

工学系研究科の医工連携への取り組み:総論と具体例

北森 武彦(東京大学 大学院工学系研究科 教授・研究科長)

13:40～14:10 講演 1

医療産業のオープンイノベーションと大学の役割

木村 廣道(東京大学 大学院薬学系研究科 特任教授)

14:10～14:40 講演 2

医用画像の高次元化とコンピュータ統合システム

中島 義和(東京大学 大学院工学系研究科 准教授)

14:40～15:10 講演 3

低侵襲高精度診断治療法と先端医療技術の開発

廖 洪恩(東京大学 大学院工学系研究科 特任准教授)

15:10～15:25 休憩

15:25～15:55 講演 4

生産加工技術を基礎とする手術支援システム

杉田 直彦(東京大学 大学院工学系研究科 准教授)

15:55～16:25 講演 5

循環器領域のアンメットニーズと医療デバイス開発

真鍋 一郎(東京大学 大学院医学系研究科 特任准教授)

16:25～16:55 講演 6

医療研究開発の課題 – 医学のあり方から考える

永井 良三(東京大学 大学院医学系研究科 教授)

16:55～17:25 講演 7

予防医療センサーネットワーク

須藤 修(東京大学 大学院情報学環 教授)

17:25～17:55 講演 8

医療・健康情報のパラダイムシフト

山本 隆一(東京大学 大学院情報学環 准教授)

17:55～18:00 閉会挨拶

寺澤 廣一(東京大学 産学連携本部 特任教授・産学連携研究推進部長)

18:05～19:30 交流会